シリコンナノワイヤpFETにおける正孔移動度

平本俊郎 陳 杰智, 更屋拓哉 東京大学生産技術研究所 hiramoto@nano.iis.u-tokyo.ac.jp

1. ナノワイヤトランジスタの位置付け 2. ナノワイヤFETの移動度測定 3. ナノワイヤnFETとpFETの移動度 4. まとめ

本研究の一部は、NEDOのプロジェクト「ナノエレクトロニクス半導体材利用・新構造なの電子デバイス技術開発」の援助を受けた。

国際半導体技術ロードマップ (ITRS)



CMOSデバイス構造の進化



トランジスタ(情報処理デバイス)



トランジスタ(情報処理デバイス)

シリコンナノワイヤトランジスタの研究

シリコンナノワイヤトランジスタの定義

本研究開発における定義*

ワイヤ径が15nm程度以下のナノワイヤチャネルを有するトランジスタで、量子閉じ込め効果等のナノ構造特有の物理現象によってデバイス特性が変化するトランジスタ.

*経済産業省・NEDO ナノエレクトロニクスプロジェクト 東京大学・東芝研究開発センター

極薄SOIトランジスタ

シリコンナノワイヤトランジスタ

・pFETで移動度向上 (2005 VLSI)
・nFETで移動度向上 (2005 IEDM)
・ひずみの効果 (2007 IEDM)
・(110)pMOSの移動度 (2008 IEDM)

・量子効果を室温観察 (1999 IEDM)
・nFETとpFETの量子効果 (2001 IEDM)
・ナノワイヤを用いたNVM (2002 IEDM)
・量子効果によるばらつき (2006 IEDM)

・ナノワイヤnFETの移動度 (2008 VLSI)
 ・ナノワイヤnFETの移動度 (2008 IEDM)

ナノスケールMOSFETにおける量子効果

- バルクMOSFET [1] 高濃度チャネルにおいて表面量子化 - 極薄 SOI MOSFET [2] 酸化膜による量子閉じ込め - ナノワイヤMOSFET 幅方向にも量子閉じ込め 室温でも量子閉じ込め効果 によりVthが上昇

[1] Y. Ohkura, Solid- State Electronics,
Vol. 33, p. 1581, 1990.
[2] Y. Omura, et al., IEEE EDL, Vol. 18, p.
190, 1997.

量子効果による正孔移動度の向上

目 次

1. ナノワイヤnFETにおける移動度

- Presented in 2008 VLSI Symposium.
- Presented in 2008 IEDM.

2. (110) ナノワイヤpFETにおける移動度

Presented in 2009 VLSI Symposium.

ナノワイヤnFETにおける移動度

作製プロセス

サブスレッショルド特性

J. Chen et al., VLSI Technology Symposium, p. 32, 2008. 15

ナノワイヤの数

J. Chen et al., VLSI Technology Symposium, p. 32, 2008. 16

2つの異なるワイヤ長で測定

* A. Toriumi et al, IEDM, Tech. Dig., 671, 2006. 17

移動度の導出

$$\mu_{\rm eff} = (L_{\rm m, 1} - L_{\rm m, 2})^2 \frac{1}{\int (C_{\rm gc, 1} - C_{\rm gc, 2}) \, dV_{\rm g}} \frac{1}{V_{\rm ds}} (\frac{1}{I_{\rm ds, 1}} - \frac{1}{I_{\rm ds, 2}})^{-1}$$

* A. Toriumi et al, IEDM, Tech. Dig., 671, 2006.

18

(110)面と2つの方向

(100) nFETの移動度

(100) nFETの移動度

(100) nFETの移動度まとめ

(100) と (110)

(110) nFETの移動度

(110) nFETの移動度

- ✓ Higher mobility in NWs than in bulk Si at low N_{inv}
- ✓ Mobility improvement in narrower W_{nw}

(110) nFETの移動度まとめ

ナノワイヤpFETにおける移動度

(100)と(110)における正孔移動度

(110)における正孔移動度

[100]/(110)の正孔移動度

✓ Hole in narrow NWs approaches to universal curve
 [*] H. Irie *et al.*, IEDM, p.225, 2004.
 J. Chen et al., VLSI Symposium, 2009. 30

[110]/(110)の正孔移動度

✓ High hole mobility in narrow NWs at high N_{inv}

[*] H. Irie *et al*., IEDM, p.225, 2004.

J. Chen et al., VLSI Symposium, 2009. 31

チャネル方向依存性

J. Chen et al., VLSI Symposium, 2009. 32

移動度のNinv依存性

(110)面におけるサブバンドエネルギー

No mobility degradation at high field

When Electric Field is applied

Hole Distribution in [110] Nanowire [*]

[*] N. Neophytou et al. Nano. Lett. p. 623, 2009. 35

(100) と (110)

まとめ

- 1. ナノワイヤnFETでは、側壁効果が移動度に大きく影響する.
- 2. ナノワイヤpFETでは、側壁効果ではなく、閉じ込めの効果等 が移動度に影響する.

本研究の一部は、NEDOのプロジェクト「ナノエレクトロニクス半導体材利用・新構造なの電子デバイス技術開発」の援助を受けた.